

山辺高等学校生徒と県議会議員との意見交換会結果報告

開催日	令和3年9月15日（水）
開催場所	山辺高等学校（山辺町）、山形県議会（山形市） ※オンライン開催
出席議員	奥山誠治、島津良平、青柳安展、渋間佳寿美、遠藤和典
参加者	生徒会役員10名
意見交換の概要	<p>「コロナ禍における専門高校の学習環境について」及び「医療・福祉の人材不足解消について」をテーマに、県議会議事堂と山辺高校をオンラインで結び意見交換を行った。</p> <p>【主な意見】</p> <ul style="list-style-type: none">・高齢者向けのレトルト食品や米粉パンの開発、地元の食材を活用した健康志向の弁当作りなどに取り組んでいるが、コロナ禍で行事やイベントが開催できないため、地域の方々へ届ける機会が減っている。・健康体操や認知症予防など、高齢者の健康維持に向けた取り組みを行っているが、コロナ禍で活動を自粛せざるを得ない状況である。・福祉分野に対するマイナスイメージを払拭し、介護人材を育成・確保することが必要である。・コロナ禍で看護の現地実習に取り組む機会が減ってしまい経験を積むことができなくなる等、学習面での不安が大きい。